

# Chemical Design for Laboratory Ver 4.0

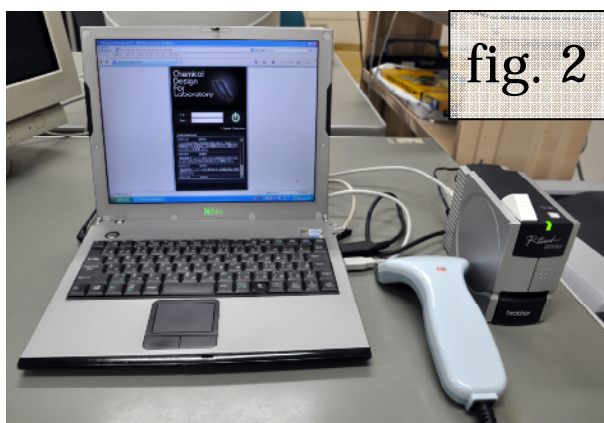
## バーコードラベル印刷方法

研究室のバーコードプリンタは、P-Touch1500PC ですが、Chemical Design for Laboratory Ver 4.0 では、P-Touch9500PC を選んで使って下さい。

fig. 1 は、化学実験室のシステムで、2 台の量りを同時に設置しています。試薬の使用量を適宜記録するために使って下さい。



fig. 2 は、学生実験室に設置したシステムで、業者から薬品を受けとった直後、開封前の試薬の登録に使用して下さい。



これらのシステムでバーコードを印刷する場合は、P-Touch9500PC を選択してプリントアウトして下さい (fig. 3) 。P-Touch1500PC を選んでプリントしても何も起きません。各自の PC で印刷する場合は、汎用プリンタを選んで下さい。

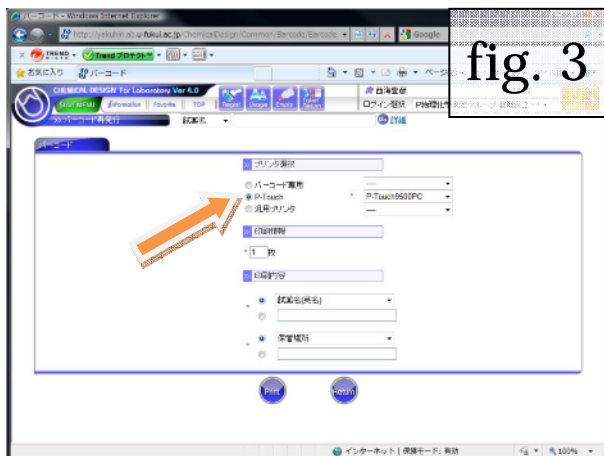


fig. 4 の様にラベルには不要な部分が多く含まれます。試薬ビンの表示を隠してしまうおそれがある場合は、必要ない部分を切り取ってから、貼り付けて下さい。ビンが非常に小さい場合は、チャック付き収納袋にラベルを貼り付けて、収納袋に入れて試薬ビンを保管するようにしてください。ハサミとチャック付き収納袋は、学生研究室のシステム(fig. 2)の机の引出に置いておきます。貼り付け面積を小さくしたい場合は、番号とバーコードを残して切り取って貼り付けてください。

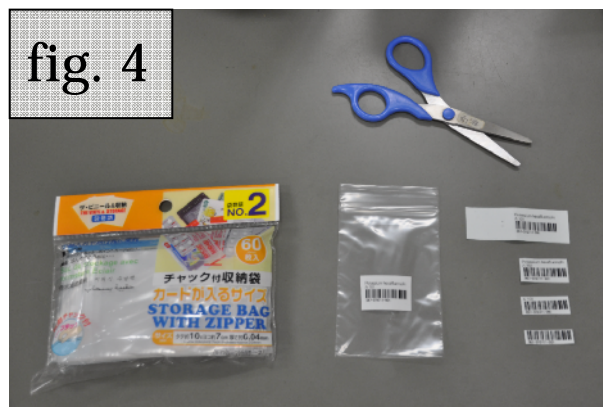
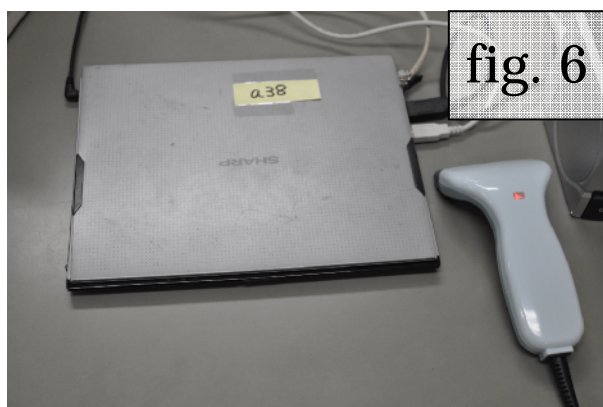


Fig. 5 の様に試薬を注文したひとが責任を持ってバーコードラベルを貼り付けてください。紙に印刷したラベルを、テープで貼り付けても OK です。貼り付けたバーコードがバーコードリーダーで読み込めることを確認してください。



fig. 1 と 2 のシステム (Chemical Design for Laboratory Ver 4.0 のための専用システム)は、日中は電源はつけっぱなしで OK です。ただし、モニターをいたわるために、ディスプレイの電源は、こまめに切ってください。電源ボタンは、fig. 1 の矢印です。ノートPCの場合は、fig. 6 のように閉じてください。



間違いや、改善方法に気づいたら、ご教授いただくと大変ありがたいです。

以上  
20090403  
ni@u-fukui.ac.jp